

む こ がわ  
武庫川水系河川整備計画  
(原案)

資料編《改訂版》

平成 22 年 9 月

兵 庫 県

# 目 次

## 1 補足説明資料

以下の資料は、河川整備計画(原案)の補足説明資料として、第 55 回以降の武庫川流域委員会に提示したものを編集し、とりまとめたものである。

とりまとめにあたっては、長期に及ぶ整備計画期間を通じて、事業主体である河川管理者及び流域各市の担当者はもとより、住民等が計画の背景や事業の意味を正しく理解できることを念頭においた。

事業実施の際には、これらの資料に示した検討の背景や結果、事業実施にあたっての留意事項等を十分に把握した上で、現地状況を踏まえ、柔軟かつ適切に対応することが重要である。

( 1 ) 概要	< 2 >
資料 1-1 武庫川水系河川整備計画(原案)の概要	< 3 >
資料 1-2 武庫川水系河川整備計画(原案)に関する概算事業費について	< 24 >
資料 1-3 平成 12 年の兵庫県表明に関する流域委員会開催までの経緯について	< 26 >
( 2 ) 治水に関する資料	< 36 >
資料 1-4 整備目標の設定について	< 37 >
資料 1-5 下流部築堤区間における河道対策の安全性の検討について	< 46 >
資料 1-6 青野ダムの予備放流量の拡大について	< 80 >
資料 1-7 流域対策の目標設定について	< 90 >
( 3 ) 利水に関する資料	< 92 >
資料 1-8 正常流量の検討地点について	< 93 >
資料 1-9 魚類毎に必要な流量の算定について	< 95 >
( 4 ) 環境に関する資料	< 98 >
資料 1-10 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する 2 原則の適用について	< 99 >
資料 1-11 事業実施にあたっての課題	< 165 >
資料 1-12 流域市が求めている武庫川の河川景観について	< 167 >
( 5 ) 推進体制に関する資料	< 170 >
資料 1-13 総合的な治水対策の推進体制(案)について	< 171 >
資料 1-14 武庫川水系河川整備計画の着実な推進を図るしくみ	< 173 >
資料 1-15 武庫川水系河川整備計画(原案)の概略工程表	< 175 >

2 既存利水施設の治水活用および新規ダムに係る武庫川峡谷環境調査に関する検討状況  
以下の資料 2-1 および資料 2-3 は、武庫川水系河川整備計画(原案)において、必要性・実現可能性の検討を継続するとして既存利水施設の治水活用と新規ダムの建設に関する検討・調査状況について平成 22 年 3 月に武庫川流域委員会に提示したものである。資料 2-2 は、既存利水施設である千苅ダムの安全性に関する基本的な考え方について平成 22 年 8 月に武庫川流域委員会に提示したものである。

( 1 ) 既存利水施設の治水活用等に関する資料 . . . . . < 178 >

資料 2-1 既存利水施設の治水活用についての検討状況 . . . . . < 179 >

資料 2-2 千苅ダムの安全性に関する基本的な考え方 . . . . . < 244 >

( 2 ) 新規ダムに係る武庫川峡谷環境調査状況について . . . . . < 247 >

資料 2-3 新規ダムに係る武庫川峡谷環境調査状況について . . . . . < 248 >

3 河川整備基本方針の目標達成に向けて検討が必要な事項に関する流域委員会委員の提案(本編の「付記(検討事項)」への記載に至らなかった事項)

流域委員会委員から、長期的な河川整備基本方針の目標達成に向けて検討が必要であると考えられる事項について、種々の提案があった。

このうち、本編の「付記(検討事項)」への記載に至らなかった事項について掲載し、今後の参考とする。

資料 3-1 河川整備基本方針の目標達成に向けて検討が必要な事項に関する流域委員会委員の提案(本編の「付記(検討事項)」への記載に至らなかった事項) . . . < 289 >

付 録 ( 流域委員会資料番号対応表 )